

コード		講義名			
T 35		業務分析設計概説 ～システム開発における要件定義のまとめ方～			
日時	2026 年 6/16 (火) ～ 2026 年 6/17 (水)				
会場	サテ	時間	9 : 30 ～ 16 : 30		
時間	12	昼休み	12 : 00 ～ 13 : 00		
区分	15	レベル	Lv2	価格(税込)	¥ 99,000
講義の目的・趣旨					
<p>情報システム開発における要件定義のうち、業務要件定義を中心に作業手順や主な成果物を講義と演習で学習します。情報システム開発における要件には大きく、経営要件、業務要件、システム要件があります。業務要件を明確に定義するには、その前提となる経営要件を確認したり、後続するシステム要件との関係についても理解しておく必要があります。それぞれの関係や重要性、作業手順、主な成果物などについて学習します。また、次工程で行うシステム設計とのつながりについても学習します。演習では、事例業務について経営要件を把握し、業務要件やシステム要件を定義します。グループでのディスカッションや成果物の作成により、さまざまな考え方や気づきを得ることができます。</p> <p>本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営要件、業務要件、システム要件の関係を理解する。</li> <li>2. システム要件を定義するに当たって、経営要件を確認したり、業務要件を定義することの重要性を理解する。</li> <li>3. 経営要件として確認すべき内容を理解する。</li> <li>4. 業務要件の定義について作業手順や主な成果物について理解する。</li> <li>5. システム要件の定義における作業手順や主な成果物について理解する。</li> <li>6. 開発するシステムを見積もる方法の種類と概要を理解する。</li> <li>7. 次工程で行うシステム設計について概要を理解できる。</li> </ol>					
カリキュラム					
<p>&lt;1日目&gt;</p> <p>第1章システム開発における要件定義の意義と必要性  第2章事業要件定義作業の進め方  第3章業務要件定義作業の進め方  演習問題1事業要件を受けた業務要件のまとめ</p> <p>&lt;2日目&gt;</p> <p>第4章システム要件定義作業の進め方  第5章設計工程へのつなぎとシステム設計  演習問題2業務要件を受けたシステム要件のまとめ  演習発表、評価</p> <p>※6時間×2日間</p>					

#### 【会場】

宮崎：宮崎会場（MSC）

都城：都城会場（都城コアカレッジ）

宮・オン：宮崎会場・オンライン

サテライト：サテライト運営（富士通ラーニングメディア）

#### 注意事項

本コースはオンライン（ライブ配信）です。ご自宅やサテライトオフィス でご受講いただくコースです。

本コースではオンライン会議ツール、Zoomを使用し、演習では個人でメモ帳、スプレッドシート、スライド等のツールで成果物を作成し、Zoomの画面共有機能を使用してグループで共有します。タブレット、スマホのみでは受講できませんのでご注意ください。